

～浦和実業高等学校さんのお話～

- ・公立高校と私立高校の違いとして、「私立はお金がかかる」イメージがあるが、補助金制度を利用することができる。
- ・私立高校は、学校自体で「特色」や「方針」を決められるため、一校一校全く特色が違うので、よく調べ、自分の目で見てくることが大切。
- ・浦和実業高校さんの「商業科」の昔と今を比較しても、「昔」は9割以上の卒業生が「就職」を選んでしたが、「今」は9割以上が「進学（高校で資格をとって上の学校へ進んでいる）」している。
- ・入学時のコースは、学習の状況によって「入れ替え」が可能なので、切磋琢磨して力を伸ばしてほしい。
- ・修学旅行という名の「ハワイ研修」に2週間行くそうです♪

～川口市立高等学校さんのお話～

- ・9/30の学校説明会には、2年生で参加している人たちもいた。
- ・進路を決めていくには、「その先の進路」を考えて「学科・コース」を決める必要がある。
- ・高校は義務教育ではないから、「単位」を取らないと卒業はできない。今から学習や提出物も含めて、「やるべきこと」はきちんとやる習慣をつけていくことが大切。
- ・高校ごとに「求める生徒像」が示されている。つまり、高校側は「求める生徒像」に合わない生徒は求めているないということ。よく調べ、自分で納得して進路選択をすることが大切。
- ・受検の「出題範囲」の6割弱は「1・2年生の学習内容」である。
- ・「学校選択問題」では、「文章記述問題」が30%以上である。
- ・「理数科」「普通科」「スポーツ科学コース」は、出願時に決め、入学後も入れ替え等はない。